

悲愁 (1959)

BELOVED INFIDEL

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 135分

初公開日 1960/04/27

公開情報 F O X

【解説】

F・S・フィッツジェラルドの脚本家としてのハリウッド生活最後の一年間（お定まりの酒浸りである）に燃え上がった、コラムニスト＝シーラ・グレアムとの悲恋をつづる、強力なお涙頂戴メロドラマ。当時、作家役といえばG・ペック、知的で自立した女性ならD・カーと、相場通りのキャスティングで、大作ソープオペラならお手のもののH・キングが演出にあたり、大方の期待を裏切らない出来。それは無論、文学史的興味を満たすものではない。大体ペック自体、フィッツジェラルド当人とは似ても似つかない風貌なのだから。グレアムの暴露手記的な原作を基にしている。

【クレジット】

監督	ヘンリー・キング	Henry King
製作	ジェリー・ウォルド	Jerry Wald
原作	シーラ・グレアム	Sheilah Graham
	ジェロルド・フランク	Gerold Frank
脚本	サイ・バートレット	Sy Bartlett
撮影	レオン・シャムロイ	Leon Shamroy
編集	ウィリアム・レイノルズ	William Reynolds
音楽	フランツ・ワックスマン	Franz Waxman
出演	グレゴリー・ペック	Gregory Peck
	デボラ・カー	Deborah Kerr
	エディ・アルバート	Eddie Albert
	フィリップ・オーバー	Philip Ober
	ハーバート・ラドリー	Herbert Rudley
	ジョン・サットン	John Sutton
	カリン・ブース	Karin Booth
	ケン・スコット	Ken Scott